



5月を迎えて

園長 河原 宏子

風薫る季節になりました。早いもので、入園式からもう3週間が過ぎ、時の経つ早さを感じます。

園庭では、スナップエンドウやソラマメがたくさん実を付けました。早速、すみれ組の子供たちと収穫し、おいしくいただきました。

さて、ゆり組の子供たちは、入園当初、登園したあと、保護者の方からなかなか離れようとしませんでした。今では保護者の方に元気に「行ってきます」ができるようになっています。身支度の仕方や幼稚園の約束も少しずつ覚え、園庭でみんなと一緒に走ったり、おままごとやブロックをしたりと、やりたい遊びを自分で選んで行うようになりました。

すみれ組はこの1ヶ月、ゆり組の登園後の手伝いを一生懸命してくれました。初めはどうかかわっていいかわからず、困った顔で立っている姿も見られました。それが日を追うごとに「〇〇はここ入れるんだよ」と言いながら身支度を手伝ってあげたり、身支度が終わったら次のことを教えてあげたりする姿に変わっていきました。「僕たち、私たちはすみれ組なんだ」という自覚が芽生え、ゆり組から頼りにされているという思いが、すみれ組の子供たちの主体的な動きにつながっているように感じます。

このような子供たちの姿を見ると、1ヶ月の時の早さに加え、その間の子供たちの大きな成長を感じるとともに、すみれ組はすみれ組として、ゆり組はゆり組として育とうとする力の強さに感動させられる毎日です。

学校教育の始まりである幼稚園の使命は、子供たちの育とうとする力をより伸ばしていくところにあります。本園の3つの教育目標の達成に向け、一人一人を大切に、保護者の皆様と協力しながら全教職員で保育に当たってまいります。よろしくお願いいたします。

今月のねらい

<年少ゆり組>

- ・いろいろな遊びに興味をもち、先生や友達と遊ぶことを楽しむ。
- ・園生活の流れや約束がわかり、安心して過ごす。

<年長すみれ組>

- ・自分の思いを言葉に出して伝えたり、友達の気持ちを感じとったりしながら、一緒に遊ぶことを楽しむ。
- ・戸外で思い切り体を動かしたり、身近な自然に興味・関心をもったりする。

園だよりや幼稚園での最近の様子をホームページにて配信しています。ご覧ください。



緑幼稚園 HP
QRコード